

1/30 火

県高校演劇祭 福井農高の上演作

関係者限定 映像公開へ

一部表現波紋

「西田のハナ」が収録された
県高校演劇祭の脚本集



の間に福井市で開かれた県高校演劇祭で一部の表現が問題視され、映像化が見送っていた福井農林高の上演作品が関係者限定のサイトで公開されることが29日、県高校文化連盟演劇部会主催の県高校演劇祭で福井農林高演劇部が上演した。元教員市民の言葉として、原発騒動を主張する中で學生議論者への差別表現が使われる場面がある。放送を予定していた福井ケーブルテレビから指摘があり、県内高校演劇部の顧問会議が対応を協議。演じた生徒方が批評、中傷を受ける懸念があるとして、同作品の放送や限定サイトでの公開が見送られた。

の間に福井市で開かれた県高校演劇祭で一部の表現が問題視され、映像化が見送っていた福井農林高の上演作品が関係者限定のサイトで公開されることが29日、県高校文化連盟演劇部会主催の県高校演劇祭で福井農林高演劇部が上演した。元教員市民の言葉として、原発騒動を主張する中で學生議論者への差別表現が使われる場面がある。放送を予定していた福井ケーブルテレビから指摘があり、県内高校演劇部の顧問会議が対応を協議。演じた生徒方が批評、中傷を受ける懸念があるとして、同作品の放送や限定サイトでの公開が見送られた。

含めて研修で認識を深めた上で作品を公開する」としている。脚本集も研修後、県高校文連盟演劇部は「劇の顧問を通じて各校の演劇部の生徒に配布する予定。

玉村さんは「表現の自由の抑圧につながる」などと決意の撤回を求め、インターネット上で県内活動を展開。活動は会員制交流サイト

(SNS) で皮書を呼び、署名は1万人を超えていた。この事態を受けて県高文連盟演劇部会が開く研修会では、地政・公民政の教諭が講義するほか、県内大

学の教員がアドバイザーを務める。研修終後、参加者は限定サイトで上演作品

を閲覧できる。

玉村さんは脚作家・鈴江俊郎さん(つるとう)による「西田のハナ」上演実行委員会は、12月12日午後2時より19日午後1時から福井市のフュニックス・プラザで上演会を開く。玉村さんと鈴江さんが出演する。弁護士や研究者を招き、議題表現や原発について考える等の練習会も予定している。

(取材)